

## ニュースクリップ

## 三田理化工業

## 調乳・製剤作業向け精密分注機

製剤・調乳機器メーカーの三田理化工業（大阪市北区）は、調乳や製剤作業向けに「ラックオン精密分注機DR-2型」を開発した。

回転するローラーがシリコンチューブを押ししごいて送液するチューブポンプ式分注機。漏れや異物混入がないため、調乳作業や製剤作業に向いている。

薬液やミルクの標準分注に加え、とくにフィルター通過分注や座薬分注、シリンジ分注を可能にしたのが大きな特徴だ。従来の分注機に比べ、分注精度も



高めた。

設定はカラータッチパネルと内蔵のコンピューターで行う。チューブの取り外しも簡単にできる。サイズは縦200<sup>mm</sup>、横200<sup>mm</sup>、高さ345<sup>mm</sup>。重量は8<sup>kg</sup>。